2024

凝しかがざか



主な内容

岩見沢市長選挙

こども・子育での支援を拡大 地域で活躍する推進員 危険!熱中症 健康ポイントアプリの運用変更 夏のイベント 職員採用候補者試験 みんなのひろば・情報ひろば

今月の表紙

ウクレレとカレーを持つ2人の写真。どちらも創業塾を受講し市内で創業した方です。今月は、 自分の夢を創業でかなえた2人に話を聞きました



か?

市職員が出演して 説明します 8月9日金

問合先 ことなどの話を聞きました。に、創業塾を受講し実際に創業した方と、創業塾を受講し実際に創業した方 商工労政課 **23** 35 午後5時40分 4 5 1

創業塾講師

太田 明子 さん

ウクレ

レ製作で創業した理由は?

の仕事をしていました。

創業前は、

家具の設計とデザイ

剧業前はどんな仕事をっ

ゆるし

とが思うかけに

9

(太田明子ビジネス工房代表)

海道へ移住。その後、北海道へ

初となる女性起業家塾を開催。平成28年から現在まで、 岩見沢市で創業塾の講師を務め、令和5年度までに356 人の卒業生を輩出。その内76人が市内で創業。

いましたが、

ましたが、民芸品のような扱いで中学生の時に初めてウクレレを買

北海道からウクレレの魅力を全国に発信! 地域から愛される工房 創

平成 30 年 9 月 所 在 地 日の出町 568-2 カフェスペース営業時間

土・日曜日 午前 11 時~午後 10 時 35-5303

夢を

話

ウクレレ製作・販売、 楽器のレッスン、カ フェ、音楽制作

事業内容

長谷川 伸 さん (創業塾2期生)

つらら音楽工房

命学生の

また、

ウクレ

レを作る

岩見沢を

楽工房 するという思いを込めて、 住宅街から離れる必要もありました。 際に大きな音が出る機械を使うため、 選びました。 つらら音楽工房の名前の由来は? い 〝つらら〟を用いて〝つらら音ッるという思いを込めて、北海道ら北海道の

けてくれたり、 岩見沢で創業 る家族や知人が居たため、 岩見沢

理画を探して参加した

と名付けました。

創業塾を受講 したきっかけは?

た。 に利用できる補助金も魅力的でしがして受講しました。また、受講後創業塾は、背中を押してくれる気

どたくさんの書類の作成が必要です スムーズに申請できました。 補助金の申請には、 市や商工会議所の協力もあり、 創業計画書な

かったと思います 創業するには補助金だけでは足りな

などは、材料を買っ金を掛けないよう、こ 自宅から持ってきたり 少しの借入を行い対応しました。補助金で賄えない費用は、貯金 材料を買って自作 テーブルや椅子 しまし したり、 金と お

た。

で作ろう」と思い創業を決意しましようなものばかりで「それなら自分後、値段の高いものを買っても同じ

音程が合っていませんでした。

その

カルCMやお店のBGMなどの音楽られる見込みはなかったため、ローしかし、ウクレレだけで収入を得

大阪生まれ。総合商社での財 務部勤務を経て、平成5年に北

さまざまな支援を行っています。

今月は、

創業塾の講師

太田明子さん

きる創業を支援するため、市は、皆さんの〝好き〟

創業塾など

の移住を応援する NPO 法人や ベンチャー支援を行う民間団体〝札幌 Biz Café〟の事務

局長などを歴任し、平成14年6月に創業。 平成 15年から岩見沢市を含む全道 13カ所で、北海道

か? 創業して気持ちの変化はありましんが来てくれたりもしています。 た

楽器の は、ほとんどありません。どの道を業しなければよかった」と思うこと す ことをや 選んでも大変だとしたら、 ることは多くなりました。 べて1人でしなければならず、器のレッスンや問い合わせ対応 ます。 って大変な方が良いと思っ大変だとしたら、やりたい ウク 合わせ対応も 製作に加え、 でも「創 Þ

たか?

当時はお客さんが来ることが

元々行っていた楽器のレッスン

コロナ禍をどのように乗り切りまし

コロナ禍を乗り切った

PERTY DOT

ウクレレは民芸品ではない

る人は、

最初は思い

通りにい

かな

お願いします

現状を変えたくて創業を考えて

創業塾を受講する方にアドバ

ハイスを

う言くいかなくてもではは

ことが多いですが、

思い切って創業

かずなり 一成

創業塾 12 期生

さん

した方が良いと思います

業種にもよりますが、

年目で判

創業以来、

5

した楽譜を購入された全国の方か

レッスンを受けたいという連絡

した。結果として、

ウクレレや編曲

オンラインで受講できるようにしま も集まることができなかったため、

があり、乗り切ることができました。

地域に愛ざれる憩いの場に

ゥ

知ってもらいたいです。のある弦楽器としてたくさんの気制になったとされています。既にハワイに渡り、ウクレレ、とい ラギーニャという楽器で、 ウクレレのル レの魅力を教えてください ーツはポルトガル という 19 世紀 歴史 0)

断せずに、

3年ほどかけて判断した

まで準備段階、

2年目で知識と経験

方が良いと思います。

1年目はあく

しょうか?しまうか?

客層は思った通りで

ブ

ゲットの話を

りです。

工房にはカフェも併設して

ある弦楽器としてたくさんの人に

方を間違えているんだろうと思うこ を得た上で3年目もだめなら、

してはどうでしょうか。

ありがたいことに町内会

ウクレレ販売に関しては思った通

いますが、

の会合でカフェスペースを利用して

としての魅力は、 受けていませんが、 で、 ウクレレは製作に時間がかかるの きたいです 1年以内に納品できる依頼しか 積極的に発信して ウクレ レの楽器

##\#\#-で慰念く作家に

10年後はどのようになっていたいで

たいと思うものだけを作る作家になりますが、10年後には、自分の作りに沿って作るデザイナーの部分もあーのはオーダーを受けて相手の要望 長谷川さんの話を聞いて

小さく始めて、徐々に自分の好きな形 にしていくという、長く経営を続けられ る典型的なスタイルだと思います。創 業計画書の内容がそのまま実現されてい て、着実に夢が現実となっている様子を

素敵で居心地の良い空 間が広がっており、地 域の方からも愛される お店になっていて感動 しました!



お店の中は、とても

見ることができました。

祖父の屋号を引き継ぎ、質の良い食材を使用するカレー店! ほぼ休まず営業

きた

と思っています

す Þ

ることがあります

が、それがとて

っていた人などが集まって合奏を

またカフェスペ

スで、

楽器を

た

いです

も楽しく、

そんな機会も増やして

令和 4 年 12 月 業 地 2条西3丁目3-2 午後6時~午前0 時 (不定休)

話 080-6388-0840 事業内容 夜メインのカレー店

創 所 在 営業時間

電

創業前はどんな仕事を? 創題のもつかけは食べ歩き

カレー 造販売の仕事をしていました 創業前は、プラモデルの工具の製 店で創業した理由は?

ながら、 なっ 通いました。作り方を学び、 食べ歩きが好きで、 たことで、 に興味を持ち始め、 お店で提供できるくら 創業しよう 、料理教室に っかと考え 研究し

前に経験しておいた方が良い」いました。創業塾で太田先生がしか使ったことが無かったため戸 理を作る際も、 ました。 飲食業を経験 、家庭で使う調理器具、家庭で使う調理器具 たことが無く、 料

令和6年8月号 広報 いわみざわ

令和6年8月号 広報 **いわみざわ** 2

出身であることに加え、

手伝ってく

'n

たりす

した理由は

制作もすることで自立できると考え

岩見沢で創業した理由は?じています。

ます。

その通りだと感

太田さんに 岩見沢の特徴 を聞きました

創業の機運が高い

平成28年から岩見沢の創業塾で講師をしていますが、岩見沢は道内でもとても 創業の機運が高い場所だと感じています。受講後に創業する方も8年間で70人を 超え、そのほとんどの方が今も続けられていることは驚くべきことだと思います。

今回2人の創業者に話を聞き、頑張っている姿を見て本当に感動しました。岩見 沢の創業支援に携わることができ、本当に感謝しています。

創業の地に選ばれる

補助金の制度だけではなく、経営指導に強い市や商工会議所の担当者が的確に支 援していて、岩見沢の創業支援はとても手厚いと感じています。岩見沢は北海道で の創業支援のノウハウが最も蓄積された地域ではないかと思っています。

岩見沢でこれほど創業者を創出できているのは、手厚い支援システムに加え、札 幌との距離も創業に対する意識が高い要因の一つだと感じています。

また、岩見沢は新たに事業を始める人をライバル視することなく、地元が良い地 域になればと手を取り合ってまちづくりをしていることが、長く続けられる要因で はないでしょうか。

地元の未来を考えるキーワード、地域内循環、

〝地域内循環〟という言葉を知っていますか。創業者がたくさん増えると、創業者を通して地域のお金が地元企 業や市民など地域内を循環し経済が回るという考え方です。

近年では、いわゆる地域課題解決型の創業も増えています。市民が普段の生活の中で感じた問題を解決する目的 を持ち事業化することで、地域を元気にする効果を生みます。市民の皆さんも創業に興味を持ち、ぜひ地元で創業 したお店や古くから頑張っている地元企業を応援してほしいと思います。

【地域内循環の例】



市や関係機関で行っている

創業前から創業後までの 切れ目のない支援

それぞれの詳しい支援の内容などは、お問い 合わせください。

創業を支援

- ●機運醸成の取り組み ●ワンストップ窓口相談
- ●創業塾
- ●準備費用の一部補助
- ●創業者の体験談を広報いわみざわ、市ホーム ページで紹介



創業後を支援

- ●中小企業融資制度
- ●プレミアム建設券の発行
- ●補助金などの申請支援
- ●経営無料相談
- ●事業承継サポート

5

●奨学金返還支援

創業企業などへの就職促進

- ●合同企業説明会
- ●共済金給付、福利厚生事業
- ●技能者養成、技術向上
- ●通年雇用の促進
- UI ターン就職の支援

創業企業などの魅力発信

- ●職業体験
- ●キャリア教育
- ●匠の技紹介教室
- ●広報いわみざわ、市ホームペ ジでの企業紹介



ID: 12709

今回話を聞いた2人は、自分の夢を創業することで実現させました。市は、これからも創業を目指す方を応援 していきます。



屋号を付けました。 好きなことが詰まっている飲食業は表職

か?最近の物価高騰の影響はあります

すか?

札幌な

61

きた

10年後はどのようになっていたいで

つ

た。

受講後に利用できる補助金はとて

の考え方がとても重要だと感じましが、創業塾を受講したことで固定費

創業塾を受講した感想は?

創業支援補助金

資金のを支えてくれた

う

前職で経営の勉強をしていまし

た

おり、徹底しおり、 事にはすべてが詰まっています。 と話すことのどれも好きで、理を作る、食べる、お酒を飲 創業して良かったと思うことは? はただマイナスでしかない業の経験はありませんが、 とを仕事にできて良かっ創業したことで、自分 物価高騰の がり困 徹底して食品ロ います って 影響で、 います お酒を飲 んが、食品ロス す。過去に飲食 仕入れの値段 スを出さな の好きなこ たです。 と感じて 今 せ、 O人料

> どでの、 ます 度を向上させられるよう準備して お客さんは来てくれな 持っています。 借りて営業する間借り出店に興味を 今後3 それまでに発信力を高め、 空き店舗や定休日にお店を 10年後を考えると、: いきなり出店しても

いと思う

 \mathcal{O}

鈴木さんの話を聞いて

実践し、食品ロスがほぼ出ていないと聞き驚きました。

創業塾後の個別相談の時から食品ロスを徹底して出さ

ない経営を目指すと断言していたの

創業してから3日しか休んでいな

いと知り驚きましたが、お店は自分

の城だと嬉しそうに話す姿を見て、

で、素晴らしいと思います。

私も嬉しくなりました。

創業時からメニューを変えず、創業計画書の内容を

知名

お願いします。 創業塾に参加する方は、 人とのつ

創業し

ることができました。たため、借り入れなどす。創業資金は補助金 必、借り入れなどはせず創業す創業資金は補助金と貯金で賄え

祖炎から引き継いだ屋号

お店の名前がとてもユニー どのような由来が? クです

めです

りられることと、

られることと、知人が多くいたた[く、岩見沢であれば比較的安く借札幌などの都市部では家賃などが

いう意味と、できるだけ体に良い食皆さんの健康や健やかさを設けるとないため、建、の字を、健、に変え、き継ぎました。しかし、建設業では 材を使い手作りするという思いからいう意味と、できるだけ体に良い食 会社をやっており、 祖父が昔、 月形町で鈴木建設とい その屋号を引

すべてお店を休まお酒を飲むこと、 です。 の売り上げでも惜しいことも、つながると考え実行しており、 ます。 創業以来ほぼ休んでいません。 外の空いた時間で楽しむことができ はできません。 べてお店を休まなくても営業時間 10年後底間借切出店も 放ってお 営業時間を守ることは信用に 趣味の食べることや 映画や読書などは て遊びに行くこと いこともあ

信用を得るために

大変だと感じたことはあ

りませ

お店は自分のこどものようなも創業して休日は増えましたか?

です。

大変で

す

か

ったですし、

後悔して

11

軽々

るの みてください。 も相談に乗ります 創業で悩んだら、 で、

私で良け

分次第です。 て楽しくするのもつらくするのも自 しくは言えませんが、 その覚悟は必要です。 すべて自分の責任にな ぜひお店に来て ればなんで 創業し

思います なが らな 積極的に人と関わ ます。 ナスになることはありません。い人と話すことで学びになり、 を大切にして 創業する のはとに ることが大切だと かく大変 知

マ

私は創業して良 ません。 令和6年8月号 広報 いわみざわ 4

令和6年8月号 広報 いわみざわ